

くらす魅力、つどう魅力、
多彩な個性が響きあう都心 中央区

中央区計画

2011年2月
神戸市中央区

編集・発行／

神戸市中央区役所 神戸市中央区雲井通5-1-1 TEL078-232-4411
神戸市企画調整局総合計画課 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL078-322-5029・30
神戸市広報印刷物登録 平成22年度第302号(A-1類)



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE 

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



はじめに

中央区では、1996年に「区別計画」、さらにその実現に向けて2005年にはより一層区民の生活に密着したテーマに重点をおいた「区中期計画」を策定し、区民の皆様と協働して、区の個性を活かしたまちづくりを進めてまいりました。これら2つの計画は2010年で期限を迎えましたが、この間に全市的に少子・超高齢化が進行し、またそれぞれの地域を取り巻く課題も大きく変化しています。これらに対応し、さらに魅力あるまちづくりを進めていくため、2025年に向けた区の将来の姿を描くとともに、2015年度までの区の実行計画として、「中央区計画」を策定しました。

策定にあたりましては、区民アンケートやシンポジウム、学生と区長との座談会、パブリックコメント(市民意見の募集)などにより、多くの区民の皆様のご意見を聞きながら、区民まちづくり会議を中心に、熱心に検討いただきました。区の個性や独自性あふれる計画の策定にご尽力いただいた区民まちづくり会議の皆様をはじめ、ご意見をお寄せいただいたすべての皆様に、心から感謝を申し上げます。

今後、計画の実行におきましても、区民の皆様とのさらなる協働の取り組みが不可欠であり、「区中期計画」に引き続き、「区民のみなさんに中心となって取り組んでほしいこと」「区民のみなさんと行政がいっしょに取り組むこと」「行政が中心となって取り組むこと」という主体ごとの役割が「中央区計画」に位置づけられています。これは、長期的な神戸づくりの方向性を示す「神戸づくりの指針」に掲げた「協創^{きょうそう}」を具体化したものであると考えています。「協創」は、「ひと(人)」を「たから(財)」と捉え、多様な「人財」がきずなを深めながら、みんなの力で豊かなまちにしていこうとするもので、協働と参画をさらに進めた姿です。

この「協創」によるまちづくりを進め、「中央区計画」の将来像である「くらす魅力、つどう魅力、多彩な個性が響きあう都心^{まち} 中央区」の実現のため、ともに力を合わせて計画の実践に取り組んでいただきますよう区民の皆様をお願い申し上げます。

平成23年2月



神戸市長 矢田 立郎



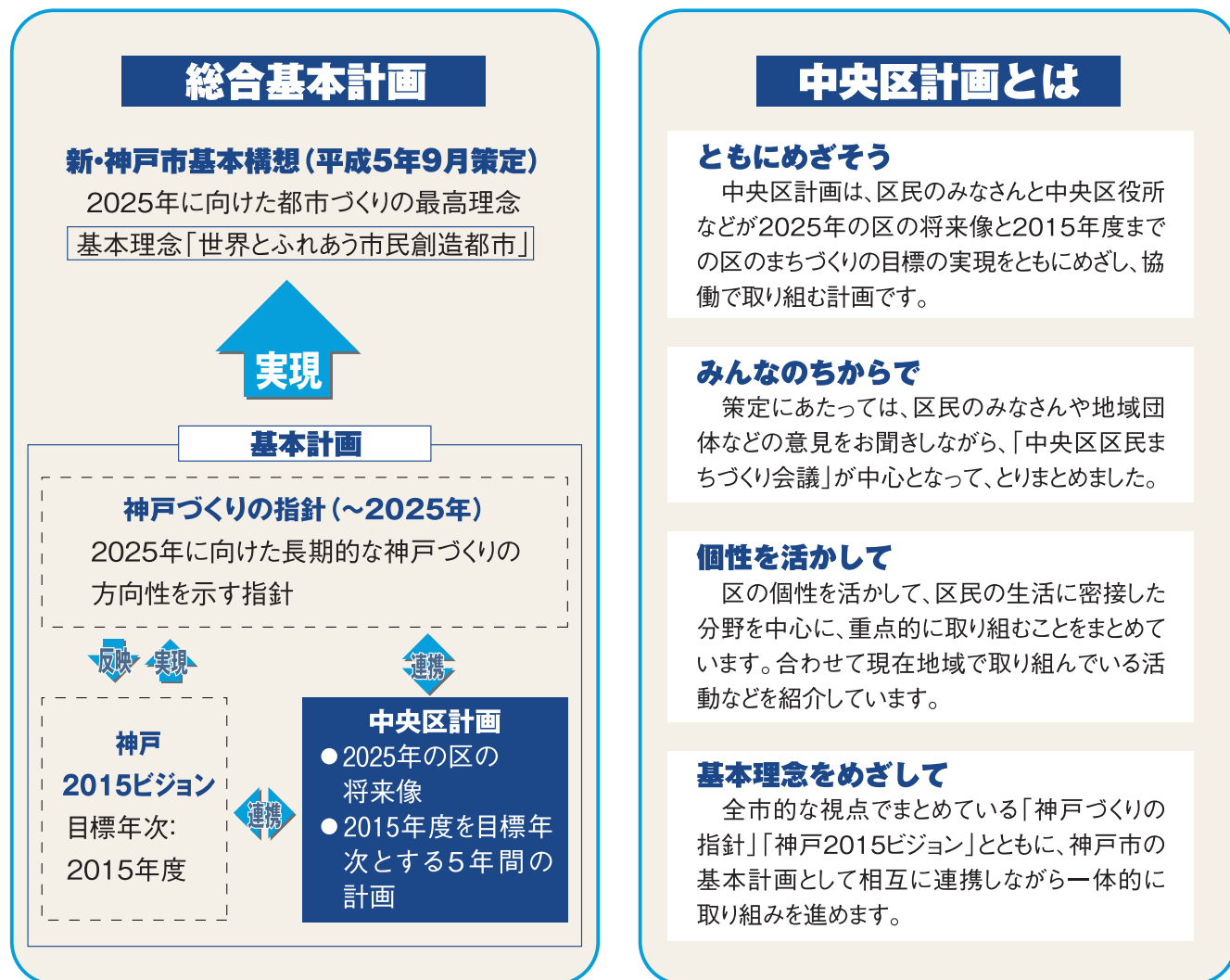
目次

I 中央区の現状と課題	3
1. 現状	3
2. 中央区計画策定に向けた区民参画の状況	4
3. さまざまな課題	6
II 伸ばすべき個性・魅力	8
III まちづくりの重点テーマ・事業	9
1. 安全・安心な美しいまちづくり.....	11
2. 健康で心豊かに暮らせるまちづくり.....	17
3. さまざまなコミュニティを育むまちづくり	25
4. 身近な自然と文化がいきづままちづくり.....	30
5. ひとびとが交流する活力あるまちづくり.....	33
IV 中央区計画の実現に向けて	39
V 中央区の将来像	40

中央区の歴史

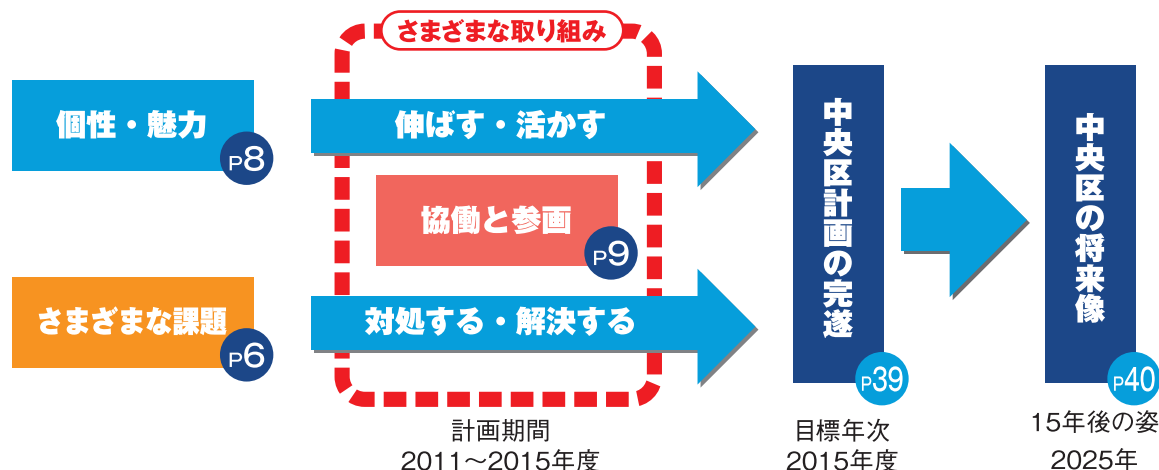
1963(昭和38)年	ポートタワー竣工
1965(昭和40)年	さんちかタウン開業
1971(昭和46)年	第1回神戸まつり
1974(昭和49)年	さんこうべオープン
1977(昭和52)年	北野町異人館ブーム
1980(昭和55)年	中央区発足(生田区・葺合区が合区)
1981(昭和56)年	ポートアイランド竣工 ポートライナー開業 ポートピア'81開催
1985(昭和60)年	ユニバーシアード神戸大会
1987(昭和62)年	地下鉄西神・山手線全線開通
1992(平成4)年	ハーバーランド街開き
1993(平成5)年	アーバンリゾートフェア神戸'93
1995(平成7)年	阪神・淡路大震災
1997(平成9)年	神戸港震災メモリアルパーク完成
1998(平成10)年	HAT神戸街開き
1999(平成11)年	仮設住宅解消
2001(平成13)年	地下鉄海岸線開通
2006(平成18)年	ポートライナー延伸線開通 神戸空港マリンエア開港
2007(平成19)年	神戸開港140年
2010(平成22)年	中央区誕生30周年

中央区計画の位置づけ



中央区計画の構成図

中央区計画は、これからの中央区が伸ばすべき個性・魅力と解決すべきさまざまな課題に区民・事業者のみなさんと行政が協働と参画で取り組み、中央区の将来像の実現をともにめざす計画です。



I 中央区の現状と課題

1.現状

中央区は神戸市9区のなかでまさに中央部分に位置し、市の都心機能を担っています。緑多い六甲山地と国際貿易港・神戸港に挟まれた坂のある美しいまちで、神戸港には海上文化都市・ポートアイランドがあり、その沖には神戸空港があります。

また、神戸開港により外国人居留地が整備されて以降、神戸の中心として国際性豊かに発展を続けてきました。

区の人口は約12.6万人で、阪神・淡路大震災で約10万人まで大きく減少しましたが、HAT神戸の整備や都心居住志向の高まりなどにより増加に転じ、現在もその傾向は続き、合区以来の最大人口を更新しています。

ただ、中央区でも年々、少子高齢化が進行し、特に年少人口比率は9区で最小となっています。

また、全世帯の5割以上が単身世帯であり、高齢者による単身者世帯の割合も多いという都心の特質を顕著に示しています。

一方、商業やサービスといった第3次産業は、市内最大の集積を誇っており、昼間人口が多いという特徴があります。

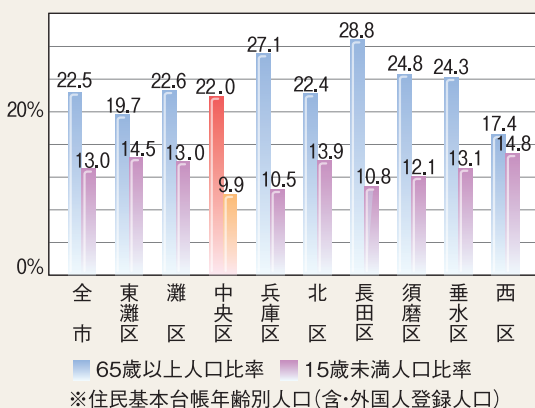
また、在住外国人も多く、地域には外国人コミュニティがあります。

区内には、旧居留地や北野・山本地区などを中心に歴史的資源が数多く存在するとともに、布引ハーブ園やメリケンパーク、ハーバーランド、ポーアイしおさい公園など六甲山の自然とウォーターフロントを活用した施設も身近にあり、都市型観光地としてもにぎわいをみせています。

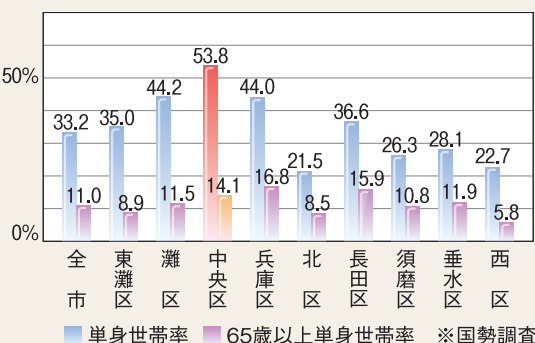
神戸市は2008年にユネスコデザイン都市に認定されており、「デザイン都市・神戸」という創造都市戦略のもと、今ある「神戸らしさ」に磨きをかけていくとともに、医療産業都市構想や次世代スーパーコンピュータといった新たな価値の創造が推進されています。

中央区は、市がめざす創造都市のあるべき姿の中心を担う都心部として、区民・事業者のみなさんとの協働と参画のもと、魅力あふれるまちづくりを進めています。

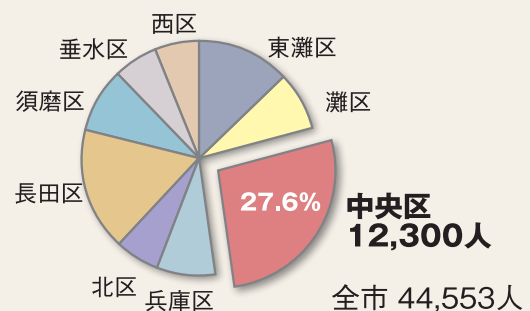
65歳以上人口・15歳未満人口比率 (2010年10月)



単身世帯・65歳以上単身世帯の比率 (2005年10月)



在住外国人割合 (2010年10月)



※外国人登録法に基づく届出による数字

2.中央区計画策定に向けた区民参画の状況

中央区計画策定に際して、区民まちづくり会議での検討をはじめ、シンポジウムの開催や、学生と区長・副区長との座談会、アンケートの実施など区民のみなさんから多くのご意見をいただきました。

区民まちづくり会議

安心定住部会

2009年11月16日
2010年 3月25日
2010年 8月 5日

都心活性化部会

2009年11月12日
2010年 3月24日
2010年 8月 9日



中央区・次期基本計画シンポジウム ～これからのまちづくりを考える～



2009年7月22日
勤労会館7階大ホール
参加者約250名
(区民まちづくり会議委員
34名)



座談会

大学生と区長との座談会

2008年12月17日
2009年12月14日
(各回5校10名参加)

中学生と区長・副区長との 座談会

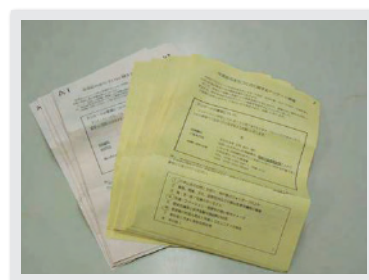
2009年2月20日
2010年3月12日
(各回9校18名参加)



中央区のまちづくりに関するアンケート調査

2009年1月14日～2月6日
中央区民1,100人を対象に実施し、312人が回答(回答率
28.4%)

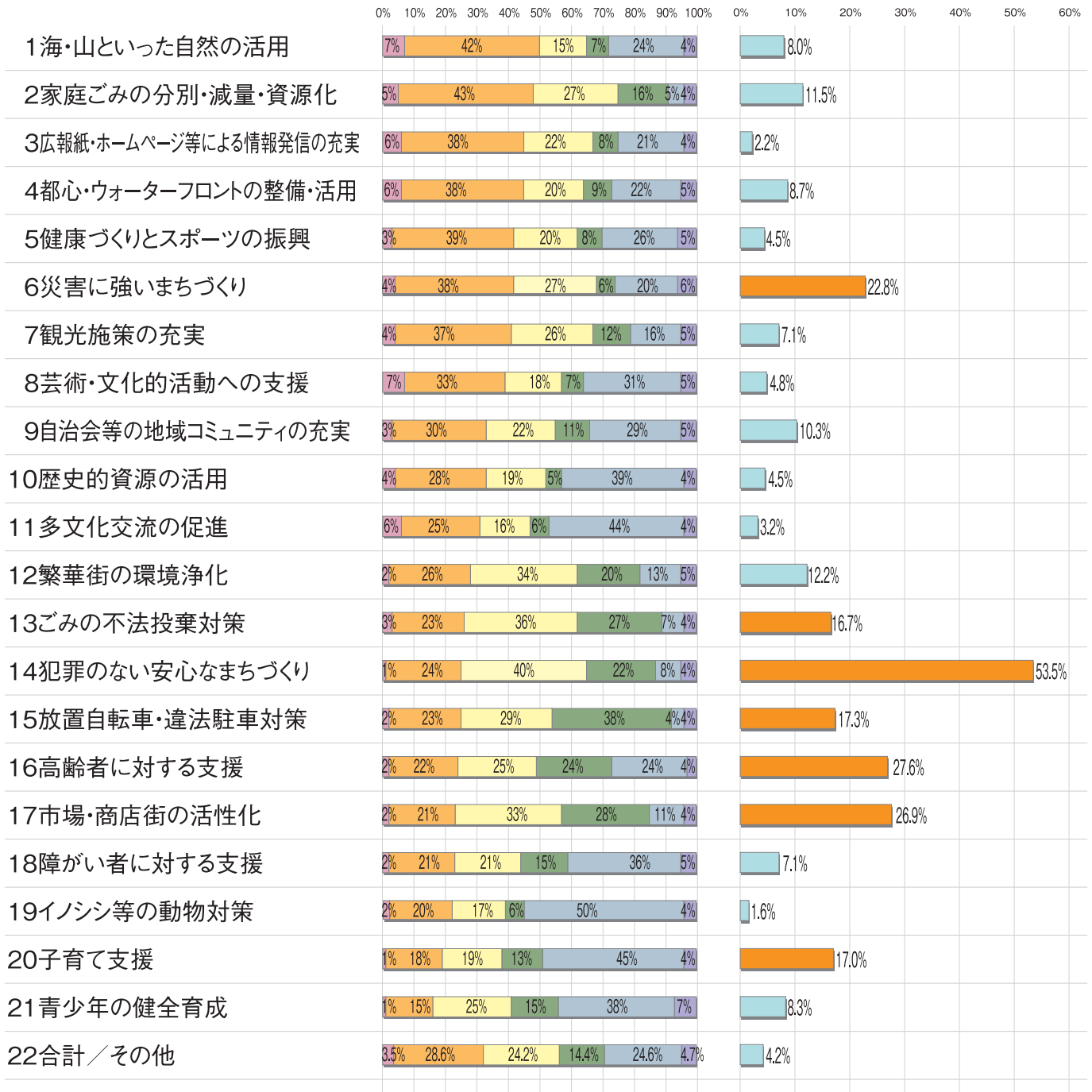
2009年1月30日～2月20日
自治会長、市政アドバイザーを対象に実施



中央区のまちづくりに関するアンケート調査結果(抜粋)

現状に対する満足度

今後取り組んでいくべきこと



3.さまざまな課題 中期計画から継続して取り組む課題について

2005年に策定された中央区中期計画(目標年次:2010年度)は、震災からの復興の過程でのまちづくりの目標や施策を検証し、そのなかで残された課題や新たな問題をふまえて「神戸らしい豊かさ」を実現するためにまちづくりの指針を掲げたものでした。

今回の中央区計画でも、区民・事業者のみなさんからいただいた意見をふまえて現状の検証を行い、引き続き取り組んでいくべき課題や、新たな問題を整理しました。

今後、次のような課題に区民・事業者のみなさんと行政が力を合わせて取り組み、よりよい中央区をめざしてまちづくりを推進していく必要があります。

安全・安心な美しいまちづくり

中央区は海と山が身近にあるということが大きな魅力の一つですが、そのことは一方で自然災害などの危険性をかかえていることでもあります。また、交通事故や都市型犯罪、自転車の駐輪問題といった都心特有の課題も多くあります。

まちの活性化や市民生活の豊かさの実現のためには、災害に強く、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりは必要不可欠です。また、放置自転車対策や落書き対策など、美しいまちづくりは継続的な取り組みが必要な重要課題であり、新たな対策の検討も含めて課題を解決していく必要があります。



健康で心豊かに暮らせるまちづくり

人と人とのつながりの希薄化、家庭機能の低下など地域がかかえる課題は大きくなっています。子育てをしやすい環境づくり、高齢者・障がい者が安心して暮らせる地域づくりといった、誰もが暮らしやすく、健やかに過ごせるまちづくりが求められています。



また、地球環境問題が深刻化するなか、低炭素社会の実現、ごみの減量資源化への取り組みが重要性を増しています。さらに、観光地や繁華街などが抱える特有のごみ問題は、環境にやさしいまちづくりのために、これからも継続した取り組みが必要です。

さまざまなコミュニティを育むまちづくり

さまざまな地域団体によって、各種活動がなされており、まちづくりが支えられています。また、昼間人口は夜間人口の約2.5倍となっており多くの方が中央区に働き、学びに来られています。一方で人口の約1割が在住外国人であり、さまざまな国籍の方が暮らしていることも「中央区らしさ」となっています。さらに、都心居住志向の高まりやポートアイランドへの大学進出などにより新たな住民も増えています。

このようにさまざまな人が多く集まる都心の住民が抱える問題や、在住外国人や学生を含めた新たな住民と地域住民との交流、共生を進めていくことが課題となっています。

これら住む人、働く人、学ぶ人が連携してまちづくりを進め、地域課題、まちの活性化、地域活動の担い手の育成に取り組むことが必要です。



身近な自然と文化がいきづくまちづくり



中央区は都心でありながら、海や山の自然に恵まれており、歴史的建造物・史跡、あるいは地域行事が多く残されていることも大きな魅力ですが、同時にこれら区民の財産を守り育て、さらに魅力あるものとして高めていくことが課題でもあります。

引き続き身近にある海・山を活用し、自然や文化に触れ合いながら文化的で「中央区らしさ」あふれる都市環境づくりをさらに推進し、地域におけるまちの交流のきっかけづくりを進め、個性あふれるまちづくりに取り組んでいく必要があります。

ひとびとが交流する活力あるまちづくり

多彩な人々が集い、交流することはまちの活力の源です。海・空・陸の玄関口として、魅力あふれるまちなみをまもり、育てていくとともに、おもてなしの心あふれる都心づくりを行うことが求められています。

新たな都市戦略である「デザイン都市・神戸」を推進していくうえでも、歩きたくなる都心づくり、おもてなしの心あふれる都心づくり、「みなと」を活かしたにぎわいづくりを推進していく必要があります。また、長期的な取り組みも含め、都心である中央区から神戸の魅力を外に発信していくことも重要です。



Ⅱ 伸ばすべき個性・魅力

伸ばすべき個性・魅力 「中央区らしさ」

中央区は、緑多い六甲山地と国際貿易港である神戸港を有するなどの地理的な条件に恵まれています。そして、国際港都神戸の中核であり、多くの人を訪れる都心・ターミナル・観光地として、またコンパクトで住みよいまちとして発展してきました。先人達が遺してくれた多彩な個性を大切にしながら、「デザイン都市・神戸」のリーディングエリアの一つとして、この蓄積を未来の発展につなげていくとともに、その魅力を内外に発信していきます。

六甲山系の自然と生田川・
神戸港ウォーターフロント



多様な地域がコンパクトに
まとまった“まち”



業務、商業、文化、国際交流
などの多彩な都心機能



多国籍の外国人居住と
外国人コミュニティ



多彩な人材の
集積



歴史的資源と神戸らしい
まちなみ、都市型観光施設群



先進性・ファッション性・国際性



海・空・陸／交通の
ターミナル

「中央区のまちづくりに関するアンケート調査」や「区民まちづくり会議での検討」結果

Ⅲ まちづくりの重点テーマ・事業

中央区の現状や、区民のみなさんからいただいた多くのご意見をふまえ、区民・事業者のみなさんの生活にかかわりの深い分野を中心に、重点を置くべき5つのテーマを設けました。そして、そのテーマにそって、協働と参画のまちづくりのなかで2015年度までに完遂していく事業をまとめました。

1. 安全・安心な美しいまちづくり

- (1) 危機管理のできているまちづくり
- (2) 人にやさしいまちづくり
- (3) 美しいまちづくり

2. 健康で心豊かに暮らせるまちづくり

- (1) 生涯を通じた健康づくり
- (2) 子育て支援・青少年の健全育成
- (3) 高齢者への支援
- (4) 障がい者への支援
- (5) 動物との共生
- (6) 環境問題への取り組み

3. さまざまなコミュニティを育むまちづくり

- (1) 地域コミュニティの充実
- (2) 多様なコミュニティの交流促進
- (3) 多彩な人材と地域の特性を活かしたまちづくり

4. 身近な自然と文化がいきづくまちづくり

- (1) 海・山の活用
- (2) 歴史的資源の活用
- (3) 文化的活動への支援

5. ひとびとが交流する活力あるまちづくり

- (1) 歩きたくなる都心づくり(回遊性の向上)
- (2) 暮らしたくなる都心づくり
- (3) 市場・商店街の活性化
- (4) 情報発信の充実
- (5) おもてなしの心あふれる都心づくり
- (6) 海と空の「みなと」を活かしたにぎわいの創出

事業を推進していくために

計画の実現に向けそれぞれの事業を進めていくためには、区民・事業者のみなさんと行政がいっしょに（協働で）取り組むこと、また、役割に応じてそれぞれが取り組むことの両方が大切です。

ここでは、例として事業をひとつ取り上げ、役割分担を示しています。それぞれの事業のなかでの役割について、みなさんも考えてみてください。

役割分担のイメージ図



役割分担の一例 防犯対策の充実のために取り組む主な事業のうち…

区民・事業者のみなさんに中心となって取り組んでほしいこと

- 地域の防犯パトロールに参加しましょう
- 近所の人とあいさつをしましょう
- 門灯の常夜点灯に協力しましょう

区民・事業者のみなさんと行政がいっしょに（協働で）取り組むこと

- 不審者情報伝達の仕組みづくりに取り組みましょう

行政が中心となって取り組むこと

- 地域での防犯パトロールを支援します。街灯の照度アップを進めます

凡例

・各テーマにおける事業それぞれについて、どの役割が含まれているかを示しています

区 → 区民・事業者のみなさんに中心となって取り組んでほしいこと

協 → 区民・事業者のみなさんと行政がいっしょに（協働で）取り組むこと

行 → 行政が中心となって取り組むこと

・事業のうち、みなさんとともにめざす数値目標（指標）を設定しているものがあります
指標の詳細については、P.39に掲載しています。

指標 → 指標を設定しているもの

・事業の位置づけについて、3つに分けて示しています



→ 新規に取り組む事業



→ 拡充して取り組む事業



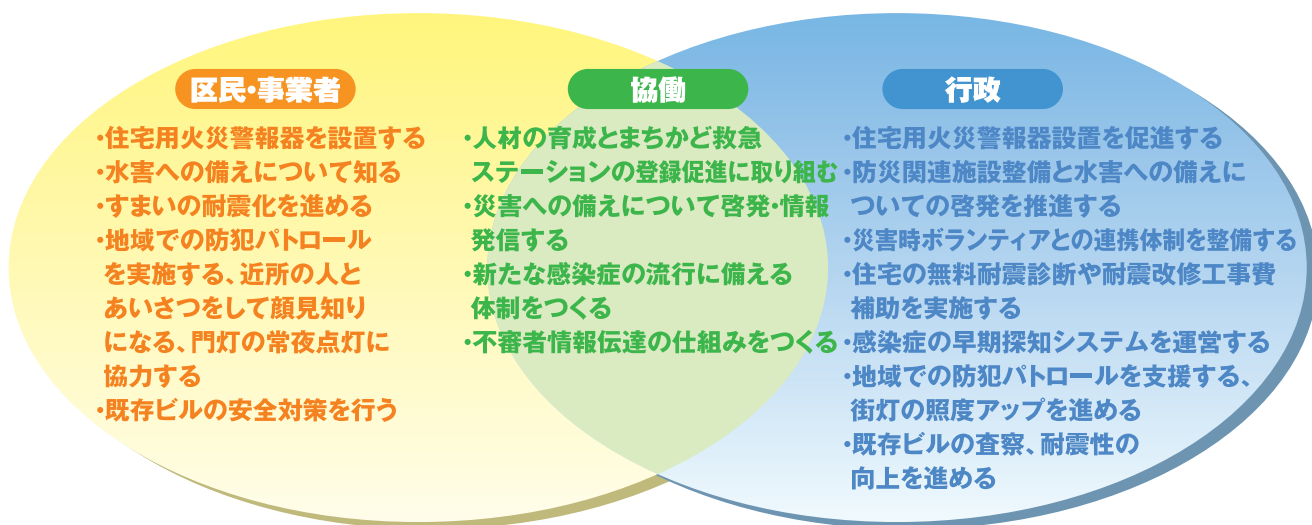
→ 継続して取り組む事業

- 区 → 区民・事業者を中心に中心となって取り組んでほしいこと
- 協 → 区民・事業者と行政が協働で取り組むこと
- 行 → 行政が中心となって取り組むこと
- 🌱 → 新規事業 🌿 → 拡充事業 🍃 → 継続事業

1 安全・安心な美しいまちづくり

(1) 危機管理のできているまちづくり

東南海・南海地震対策も含めた防災・減災対策や、防犯対策に向け、日頃から区民・事業者・行政が連携をとり、既存の情報網を十分に活用し協力・支援体制を整えます。



1 危機管理体制の整備

① 人材の育成

各種災害を想定した、地域における防災訓練の実施を支援することにより、地域のリーダーとなる人材を地域で育成します。また、FAST（民間救急講習団体）を支援し、区民が市民救命士の資格を取得するよう推進します。

② 要援護者への支援

災害時の要援護者（高齢者・障がい者など）への支援のための具体的なマニュアルや情報提供の体制を整備します。

③ 帰宅困難者への支援

災害時の帰宅困難者（通勤、通学、買い物客、観光客など）に対する支援について、企業・事業者と連携し、体制を整備します。

中学生の防災活動

—東川崎防災ジュニアチーム

災害時に地域にいる可能性が高い中学生を防災ジュニアチームとして任命し、各種防災活動を実施します。地域住民と合同で訓練を行い、さまざまな年代・立場の人同士が、楽しくまちの防災力を高めています。



地域のみなさんの活動紹介

中央防災福祉フェア

—中央防災福祉フェア実行委員会

例年6月頃、区内の防災福祉コミュニティが集まり、防災競技や防災体験を通して、楽しく防災知識や技術を身につけ、交流しています。近年は、日頃からの取り組みが防災競技結果に現れるよう内容を見直し、活動の活性化をめざしています。



地域のみなさんの活動紹介

1 安全・安心な美しいまちづくり

④ まちかど救急ステーションの登録促進 **指標**

AEDを既に設置している事業所などの把握とAED設置事業所などの「まちかど救急ステーション」への登録を推進します。



⑤ 住宅用火災警報器の設置促進

法令により設置が義務化された住宅用火災警報器について設置を促進します。

⑥ 大学との連携の強化

災害時の体制づくりや防災訓練の実施などを行い、危機管理の分野における大学との連携を強化します。

2 防災関連施設整備と水害への備えについての啓発の推進 **区行**

高潮・浸水・津波に対して、既存の防潮鉄扉を十分に活用するとともに、新港地域では防潮胸壁やポンプ場の整備を引き続き進め、被害を最小限にとどめます。また台風・大雨時などの土砂崩れ・大水・河川の増水に備え、治山・治水対策を進めるとともに水害について啓発を行います。

3 災害時のボランティアとの連携 **区行**

ボランティアへの情報提供・ニーズの把握・連絡調整などのマニュアルを区ボランティアセンターで整備し、各地からのボランティアがスムーズに支援活動に参加し、効果的に活躍するための体制を検討します。

4 災害への備えについての啓発・情報発信 **協**

災害に備え、さまざまな啓発、情報発信を行うことにより地域における防災力の向上を図ります。

また、体験学習や地域での防災訓練などを通して、震災体験や震災で得た教訓などを、震災を知らない世代へ伝え、風化を防ぎます。

震災体験の継承

—協の浜ふれあいのまちづくり協議会



阪神・淡路大震災を契機に、群馬県新里中学校と香川県琴平高校との交流を続けています。若い世代に向け、震災の経験と人の絆の大切さを語り継いでいます。

5 すまいの耐震化の推進 **区行**

「すまい方を工夫する」、「自分のすまいを知る」、「すまいを丈夫にする」という耐震化の3原則のもと、地域とともに安全・安心なすまいづくりに向け、無料耐震診断や耐震改修工事費補助、家具固定の推進などの取り組みの啓発と普及に努めます。

6 新型インフルエンザなど新たな感染症に対する体制の整備 **協行**

高病原性を含む新型インフルエンザなど新たな感染症の流行の拡大に備え、感染症の早期探知システムを円滑に運営するとともに、感染症の流行や拡大時に迅速適切に対応できる体制づくりを進めます。

7 防犯対策の充実 区協行

門灯などの常夜点灯を呼びかけるとともに、引き続き街灯の照度アップを進め、「光のまち神戸運動」を推進します。また、「あいさつ運動」などを通じ、区民が近隣とのつながりを持ち、犯罪の発生しにくい環境をつくります。

さらに、青少年育成協議会、防犯協会などが行う各地域でのパトロールの継続を支援するとともに、不審者などの情報が学校、地域、関係行政機関との間で迅速に伝達される仕組みをつくります。

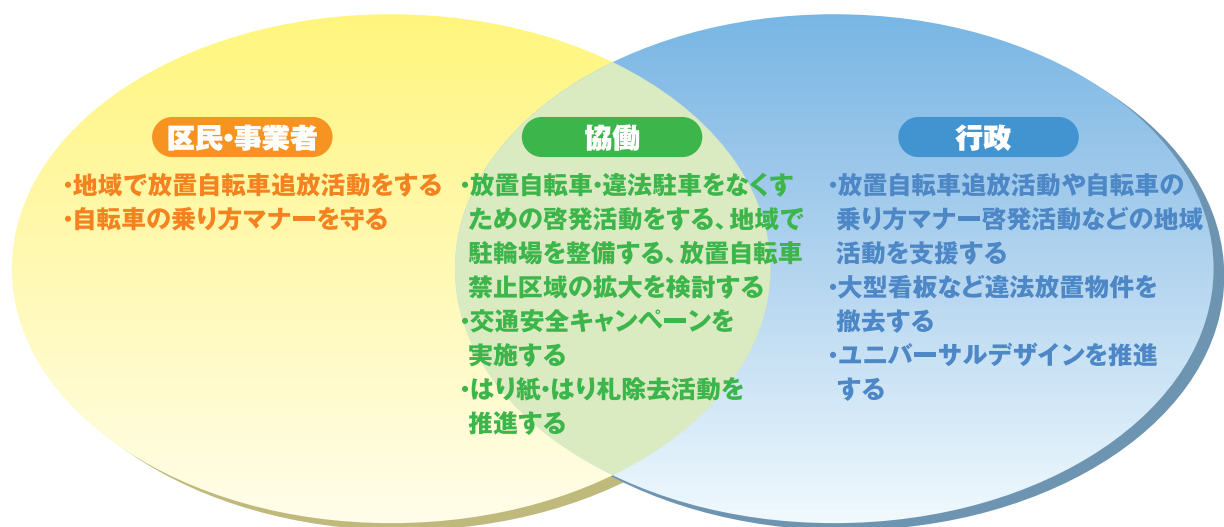
8 既存ビルの安全対策の推進 区行

既存ビルへの査察を継続実施し、安全対策を強化するとともに、防火対象物の点検及び消防用設備などの点検を推進し、避難、防火などの安全面の適正化を図ります。

また、用途変更などにとまなう大規模改修時をとらえ、既存ビルの耐震性の向上を図ります。

(2) 人にやさしいみちづくり

みんなが気持ちよく利用できるみちづくりのため、放置自転車や道路の不法占用、違法駐車対策に取り組めます。また、ユニバーサルデザインの視点で、高齢者や障がい者を含めたすべての人が歩きやすいみちづくりに取り組めます。



1 放置自転車・違法駐車対策 区協行 指標

放置自転車・違法駐車をなくすマナー啓発運動を継続的に実施し、放置自転車の効果的な撤去方法の検討、地域による道路占用方式を活用した駐輪場の整備などを図るとともに、放置自転車禁止区域の拡大を検討します。

また、放置自転車について地域との協働で取り組むという観点のもと、地域で活動する団体を支援します。

1 安全・安心な美しいまちづくり

放置自転車対策

—相生町4丁目町会

地域のみなさんの活動紹介



神戸駅前付近の自転車・原付放置禁止区域外に集中している放置自転車に対し、月に1回自転車利用者のマナー向上や台数を減らすための啓発タグを貼るなど、住みやすい環境づくりをめざして活動しています。

放置自転車・原付対策

—旧居留地連絡協議会

地域のみなさんの活動紹介



「人間主体の歩行者にやさしいまち」をめざし、放置自転車・原付などに対する啓発タグの貼り付けや自転車・バイクの実態調査、他地域の取り組み事例の視察などに取り組んでいます。

2 交通安全の推進 区協行

交通安全キャンペーンなどを通じて、交通安全に対する意識向上に努めます。

特に自転車の交通事故が増加する中、自転車の乗り方マナー向上のための啓発を実施するとともに、元町商店街における「自転車乗り入れ禁止」キャンペーンなど地域における活動を支援します。

自転車乗り入れ禁止の啓発

—神戸元町商店街連合会

地域のみなさんの活動紹介



歩行者や買い物客が自転車事故に巻き込まれることがないように、啓発グッズを配ったり、アナウンスで呼びかけをしたりと、自転車のマナー啓発に取り組んでいます。

3 道路不法占用対策の推進 協行

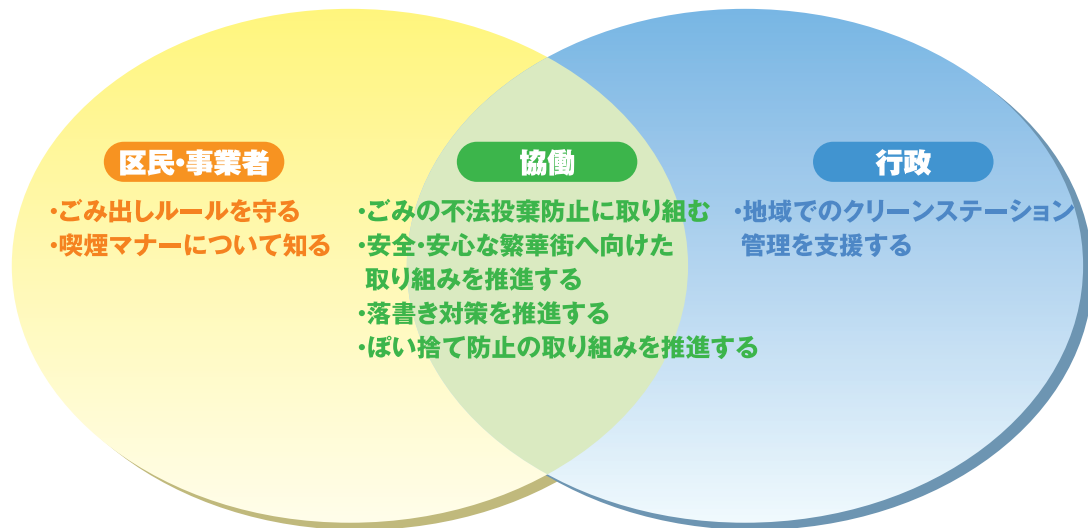
市と協定を締結した地域団体によるはり紙・はり札などの除去活動の推進、警察・行政合同での大型看板、のぼり旗などの違法放置物件の撤去および商品をはみ出している店舗への指導・取り締まりを強化します。

4 ユニバーサルデザインの推進 行

案内標識の整備や歩道の段差・波打ちの解消など、ユニバーサルデザインに配慮した整備を行います。

(3) 美しいまちづくり

ごみの不法投棄を防止する方策の検討を進めるとともに、市内有数の繁華街である三宮北部地域が、多くの人に訪れてもらえる安全・安心なまちとなるよう、地域との協働によるクリーン作戦を進めるなど、「デザイン都市・神戸」にふさわしい美しいまちの実現をめざします。



道路のクリーン作戦

—生田まちの美化推進協議会

地域のみなさんの活動紹介



地域の自治会、商店主などを中心に、発足から現在まで30年以上に渡り、まちの美化を阻害する立て看板やポスターなどの撤去活動や道路の清掃活動などを続けています。

1 ごみの不法投棄防止

まちの美観を損ねるごみの不法投棄をなくするため、多言語版啓発看板・啓発チラシの作成や監視カメラの設置など、地域が主体となったクリーンステーションの管理を支援します。

また、地域関係者と警察・行政が連携し、事業者に対する適正なごみ処理の指導・啓発、悪質業者の摘発などにより、事業系ごみの適正処理を進めます。

1 安全・安心な美しいまちづくり

2 安全・安心な繁華街へ に向けた取り組みの推進 協

三宮北部地域が安全・安心な美しいまちとなるよう、地域関係者・警察・関係機関・団体・行政で構成する「三宮北部地域の安全・安心なまち推進協議会」の活動を継続します。

繁華街のクリーン作戦 —三宮北部地域の安全・安心な まち推進協議会

地域のみなさんの
活動紹介



三宮北部地域を犯罪のない、より安全・安心で美しいまちとするために、違法駐車、歩道上の駐輪、事業系ごみの不法投棄、立て看板、悪質な客引きなど、多くの懸案・違法事案の解決をめざし、パトロールなど広報啓発を中心とした活動に取り組んでいます。

3 落書き対策の推進 協

まちの景観を著しく阻害する、空き店舗やシャッターなどへの落書きについて、落書きを消去する、デザイン性に優れた壁画を展開するなど、地域との協働のもと対策に取り組めます。

落書き消去活動

—三宮中央通りまちづくり協議会

地域のみなさんの
活動紹介



建物所有者などと協力し、「落書き一斉消去活動」や、落書きされにくい環境をつくる「まちかど壁画プロジェクト」に取り組むことにより、「賑わい目抜き通り・三宮中央通り」にふさわしいまちなみ景観をめざします。

4 ばい捨て防止と路上喫煙 区協 マナーの向上への取り組みの推進

「ばい捨て防止重点区域」を中心としたたばこの吸い殻や空き缶などのばい捨て防止の取り組みの推進と、路上喫煙禁止地区での違反者に対する過料処分などを通じた喫煙マナーの向上への取り組みにより、安全で美しいまちづくりを進めていきます。

- 区 → 区民・事業者に中心となって取り組んでほしいこと
- 協 → 区民・事業者と行政が協働で取り組むこと
- 行 → 行政が中心となって取り組むこと
- 🌱 → 新規事業 🌿 → 拡充事業 🍃 → 継続事業

2 健康で心豊かに暮らせるまちづくり

(1) 生涯を通じた健康づくり

誰もが健やかに暮らせるまちづくりを、区民・事業者・行政が一体となって、進めます。



1 「新・健康こうべ21」の推進

区民が自主的に健康づくりに取り組めるように地域での健康教育を実施するとともに、中央区健康推進協議会を継続して開催し、医療機関との情報共有を図ります。また、人の一生のうちのそれぞれの段階に応じて、望ましい食習慣の実行など生活習慣の形成・維持、病気の早期発見・早期治療のための各種健診の啓発を進めます。

2 結核などの感染症対策の推進

区民が結核などの感染症に関する正しい知識を持ち、自らが感染症の予防に努めるとともに、感染症の患者などの人権を損なわないよう、地域や福祉施設などでの健康教育を実施、推進します。

また、感染症発生時には速やかに調査を行い、必要に応じて接触者健診を実施するなど、まん延の防止に努めます。

3 地域スポーツの振興

体育指導委員、中央区体育協会と連携しながら、区民が主体となって行っている「中央区ロードレース大会」、「小学生ドッジボール大会」などのスポーツ大会を支援します。

地域でのスポーツ振興活動 —体育指導委員中央区連絡会

地域のみなさんの活動紹介



中央区ロードレース大会や小学生ドッジボール大会を中央区体育協会及び区役所と共催で開催するとともに、独自の取り組みとして、2004年度より地域住民の交流の促進や健康な体づくりを目的としたスポーツ交流イベント「いきいきスポーツ交流会」を区内の小学校を会場に開催しています。

2 健康で心豊かに暮らせるまちづくり

スポーツのまちポートアイランド — 港島自治連合協議会

地域のみなさんの活動紹介

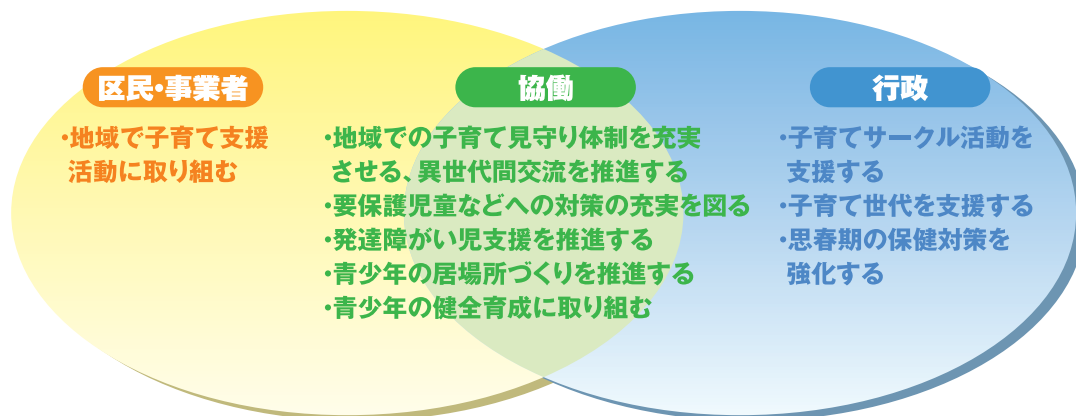
子どもたちのスポーツへの興味を深め、健全な育成を図るため、2009年度より「ポートアイランドカップU-15サッカー大会」を開催しています。住民と学校が一体となり大会を運営し、港島中学校をはじめ市内外のチームが出場しており、技術の向上だけでなく、他の地域との交流を深めるなど、貴重な経験となっています。

このほかにもソフトボール大会やグラウンドゴルフ大会を開催しており、すべての人がスポーツを楽しめる環境づくりに取り組んでいます。今後は中学校の部活動の活性化にも取り組んでいきます。



(2) 子育て支援・青少年の健全育成

子どもたちが健やかに育まれるよう、児童虐待の未然防止や発達障がい児への理解と支援に、関係機関と連携しながら地域ぐるみで取り組むとともに、健全な青少年を育成するまちをめざします。また、子育て中の家族を地域全体で支えるために、家族と地域のつながりを深める取り組みを進めます。



1 地域における

子育て支援体制の充実 区協行 指標

① きめ細かな子育て支援ネットワークの実現

子育ての孤立化防止・不安軽減のため、研修などで主任児童委員をはじめ関係機関とのネットワーク機能を強化するとともに、地域の見守り体制を充実させます。また、区内各所で区民が主体的に実施している子育てサークル活動の安定的な運営を支援します。

② 子育て世代への支援

子育て世代へ向け、多言語版を含めて積極的に子育て情報を提供するとともに、子育て講座などを実施します。また、地域活動への積極的な参加を促し、地域での異世代間交流による親育てを進めます。

子育てサークル活動

—北野インターナショナルキッズクラブ

地域のみなさんの活動紹介



0～4才
児の親子、
外国籍の
親子を対
象に、お友
達づくりや
情報交換、

子育て相談、育児などを地域全体でいっしょに楽しむサークル活動をしています。北野地域福祉センターに地域の親子が気軽に訪れて、子育て中の仲間と出会い、子どもたちの遊びを見守りながら、たくさんの人たちとの交流の場として活動が定着しています。

げんきッズまつり

—区内子育てサークル

地域のみなさんの活動紹介



乳幼児とその保護者が参加する子育てイベントを市勤労会館で例年10月頃に開催しています。子育て支援関係機関・団体がブース形式で遊びを提供、また、児童虐待防止のPR(オレンジリボン運動)や地域子育てサークルなど子育て支援情報の提供を行っています。

2 要保護児童などへの対応



子育て支援室と地域、関係機関との連携を強化し、児童虐待未然防止のための対策の充実を図ります。

3 発達障がい児支援の継続的な推進



発達障がい児のための相談室や親子支援教室、就学に向けての支援、地域の居場所づくりなどの取り組みを継続的に推進することにより、発達障がい児とその家族、地域に対する支援の強化、充実を図ります。

子育てサークル活動

—地域なかよしクラブ・じゃんぷ

地域のみなさんの活動紹介



発達に気が
かりな幼児と親
が自由に参加す
る子育てサーク
ルです。神戸女
子大学の協力

を得て、大学の保育実習室で、親子遊びや子どもの発達を助けるアドバイスなどを話し合い、楽しく交流しています。

4 思春期の保健対策の強化



思春期の子どもたちの心身のケアを充実させるため、医師・助産師・保健師による「専門職のデリバリー授業」(中学校への出張講義)を行います。

5 青少年の居場所づくりの推進



市場や商店街、ふれあいのまちづくり協議会と連携し、青少年の居場所づくりを進めていきます。

6 青少年の健全育成



区民・学校・行政が連携をとり、こども110番青少年を守る店・守る家・守る車、スマイルハートあいさつ運動を継続・支援します。

2 健康で心豊かに暮らせるまちづくり

KOBE夢・未来号

—KOBE三宮・ひと街創り協議会

地域のみなさんの活動紹介



児童養護施設の子どもたちを沖縄にご招待する「笑顔と感動 KOBE夢・未来号」プロジェクトを実施しています。広い視野で見て考え、多くの人々と触れ合うことで、自信にあふれた誇り高い人生を歩む糧になるように、「街衆」としてお手伝いし続けたいと思っています。

地域での青少年育成活動

—葦合・生田・水上地区青少年育成協議会

地域のみなさんの活動紹介



子どもたちの安全・安心を守るため、見守り活動、登下校時の「あいさつ運動」をはじめ、夏祭りやラジオ体操など地域の行事を大人と子どもたちがいっしょになって実施するなど、健全育成運動に取り組んでいます。特に学期ごとの長期休業期間に行っている夜間パトロールでは、警察、地元団体などと連携をとりながら、活発な活動を行っています。

(3) 高齢者への支援

区民と事業者・行政が一体となって、地域におけるネットワークづくりを進め、高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して暮らせるまちをめざします。

区民・事業者

・介護予防リーダー研修を受講する

・地域での高齢者見守り活動を推進する
・高齢者虐待防止に向けた関係機関の連携体制を検討する
・介護予防のための健康教育を実施する
・高齢者の能力を活用する

協働

行政

・介護サービス体制を充実させる
・高齢者虐待事例の早期発見・対応や高齢者虐待ネットワークの運営に取り組む
・介護予防リーダーの活動を支援する

中央区老人クラブでの福祉活動・会員同士での声かけ訪問活動

—中央区老人クラブ連合会

地域のみなさんの活動紹介



グラウンドゴルフ教室を通じた聴覚障がい者との交流や地域での異世代間交流、福祉施設での盆踊りなどへの参加やお手伝いを行うなど、積極的にさまざまな方への支援に取り組んでいます。

また、高齢者の「ひとり暮らし見守りたい」をスローガンに、会員を対象に日常的な声かけや訪問活動を行うなど、相互支援を推進しています。

1 単身高齢者・要援護高齢者の 住み慣れた地域での生活支援

あんしんすこやかセンターを中心に、単身高齢者・要援護高齢者が適切な介護などのサービスを受けられる体制の充実を図ります。また、地域福祉活動の充実を図るため、民生委員、見守り推進員、ボランティアなどによる地域見守り活動を推進します。

3 介護予防の充実・促進

健康教育・健康相談などを地域の集会所などで継続して行い、要介護とならないための介護予防に努めます。また、介護予防リーダーの活動支援に努めます。

2 高齢者虐待防止 ネットワークの充実

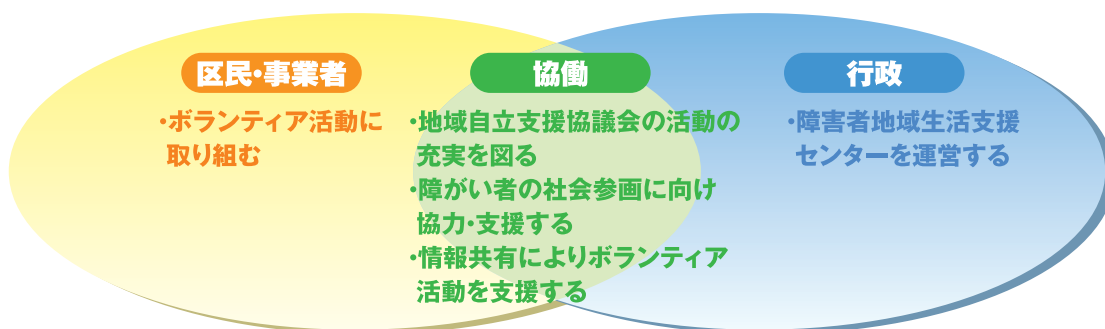
高齢者虐待に関する相談窓口であるあんしんすこやかセンターを中心に、潜在化する事例の早期発見、適切な対応に努めるとともに、関係者の連携強化を図るため、高齢者虐待防止ネットワークを組織、運営します。ネットワークでは、関係機関の役割や連携体制の強化などについての検討を進めるとともに、高齢者虐待防止に関する研修会・講演会などを実施します。

4 高齢者の能力活用

高齢者の生きがいづくりや豊富な社会経験・知識の活用を図るため、ふれあいのまちづくり協議会や老人クラブなどを中心とした高齢者の地域活動やボランティア活動への参加を支援します。

(4) 障がい者への支援

障がい者が地域で安全に安心して暮らせるような施設整備を進めるとともに、障がい者が社会参画できるまちづくりをめざします。また、さまざまな人との交流・相互理解を図るための支援を行うことにより、ユニバーサル社会の実現をめざします。



1 地域における ネットワークづくり

障がい者の身近な相談や情報提供の窓口である障害者地域生活支援センターを中心として、地域での安全・安心な生活を支援します。ま

た、関係する団体・機関により構成された地域自立支援協議会の活動の充実を図ります。

2 健康で心豊かに暮らせるまちづくり

2 障がい者の社会参画への協力・支援

「ハートでアートこうべ」や「中央区ハートフルフェスタ」などを社会参画や交流のきっかけとし、団体・施設・作業所間だけでなく区民との交流も促進し、障がい者の社会参画を図ります。

障がい者と地域団体との交流会 —雲中ふれあいのまちづくり協議会

雲中地域福祉センター近くの視覚障がい者支援団体との交流会を開催しています。互いに朗読劇や歌の出し物をしたり会話を楽しんだり、理解を深めることで地域での交流を進めています。



地域のみなさんの活動紹介

ハートでアートこうべ —ハートでアートこうべ実行委員会

障がい者が制作した、絵画・書・陶芸などの自由な作品を公募し、兵庫県立美術館を会場として発表の場を提供しています。例年秋頃開催しており、障がい者の社会参加やアート活動の推進について、理解を深めてもらう場となっています。



地域のみなさんの活動紹介

3 ボランティア活動への支援

「中央区ハートフルフェスタ」、「中央区ボランティア交流会」などを継続して開催し、行政・ボランティア(団体)・福祉施設などが情報を共有し、ボランティア活動を効果的に進めるための支援を行います。

(5) 動物との共生

人と動物がともに快適に過ごすことのできる、動物と共生するまちをめざします。



1 野生動物に関する要望・相談に対応できる体制の充実

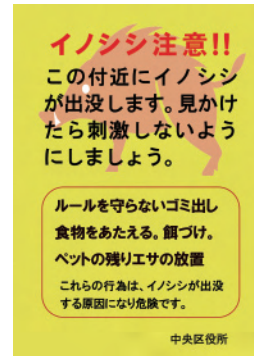
イノシシ・カラスなどの野生動物に関する、多様化する要望・相談に対応し、被害を防除するとともに、関係機関との連携により緊急時を含む市街地での対応体制を充実させます。

2 飼い主のマナー向上のための啓発・指導の継続実施

犬のしつけ方教室を継続して実施し、飼い主のマナー向上のための啓発・指導を行います。

3 野生動物との かかわり方の啓発

広報紙やホームページ、啓発看板などを用いて、動物の種類ごとに習性や正しい接し方を啓発するとともに、餌付けの防止やごみ出しルールの徹底など、被害を防ぐ方法についての啓発を行います。



(6) 環境問題への取り組み

持続可能なまちの実現をめざし、ごみの減量など環境に配慮した、人にやさしいまちづくりを進めます。



1 KEMS(神戸環境 マネジメントシステム)の推進

環境への負荷を積極的に低減するため、具体的で取り組みやすい神戸市独自の環境マネジメントシステムを、区として継続的に取り組むとともに、区民、事業者に参加の呼びかけを行います。

2 「美緑花」の推進

区民や事業者などが実施する美緑花活動への支援を継続するとともに、企業・事業者の美緑花活動への参加促進も行います。

また、美緑花イベントである「インフィオラータ」を通じた地域での交流を深めていくとともに、中央区発の美緑花の活動、環境問題への取り組みを他都市にも広げていきます。

インフィオラータこうべ

—三宮東まちづくりの会インフィオラータ実行委員会
インフィオラータこうべ元町あなもん実行委員会
西元町インフィオラータこうべ実行委員会
インフィオラータこうべ北野坂実行委員会



チューリップの花びらで花絵を描く「インフィオラータこうべ」を例年4～5月頃に開催し、美緑花ストリートとしての認識を高めています。地域団体や小学校、地元ボランティアが参加するなど、地域全体で美しいまちの実現に取り組んでおり、神戸の春の風物詩として定着しています。

地域のみなさんの活動紹介

2 健康で心豊かに暮らせるまちづくり

3 環境問題に関する啓発活動の推進

環境問題が深刻化する中、エコバックの使用や公共交通機関の利用など、日々の生活の中でできる身近な課題を中心とした、環境問題に関する啓発活動を推進します。

エコタウンまちづくり —橋ふれあいのまちづくり協議会

地域のみなさんの活動紹介



広報紙の作成や道路のクリーン作戦、ごみ出しカレンダーの作成・配布、エコに取り組む企業の見学などを行い、環境にやさしいまちづくりをめざしています。

4 ごみの分別徹底、減量資源化へ向けての啓発・支援

指定袋の使用などによるごみの新分別の徹底、減量資源化のさらなる推進に向け、各種懇談会などでの啓発活動を継続的に実施します。

また、地域におけるごみの分別徹底、減量資源化の取り組みを支援します。

イベントごみの分別活動 —神戸山手女子中学・高等学校 インターアクトクラブ

地域のみなさんの活動紹介



社会的活動の一環として、地域でのボランティア活動などを行っています。

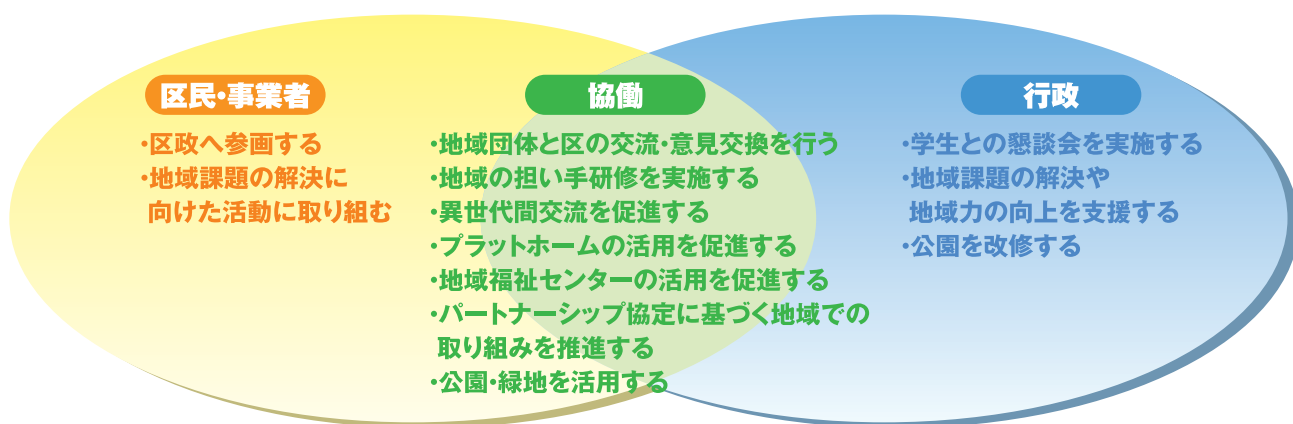
地域のイベントに参加し、ごみの分別を呼びかけ、実践することにより、ごみの減量資源化に取り組んでいます。

- 区 → 区民・事業者に中心となって取り組んでほしいこと
- 協 → 区民・事業者と行政が協働で取り組むこと
- 行 → 行政が中心となって取り組むこと
- 🌱 → 新規事業 🌱 → 拡充事業 🌱 → 継続事業

3 さまざまなコミュニティを育むまちづくり

(1) 地域コミュニティの充実

地域コミュニティの活動がより充実するよう応援し、1人でも多くの方が地域活動に携われるよう、地域力の向上をめざします。そのため、地域リーダーの育成を支援するほか、区役所内に設けたプラットホームを活用し、地域活動の活性化を図ります。



1 多様なコミュニティ・年齢層の区政への参画推進 🌱 区 協 行

さまざまな地域団体と区との交流、意見交換を継続して行い、よりよい区政実現のための取り組みを進めます。また、区内中学生と区長・副区長との座談会、大学生と区長との座談会を継続して実施し、その意見を今後の区政に反映させるとともに、若年層の区政への参加意識を育みます。

2 地域の担い手研修 🌱 協

地域における課題解決に向けた取り組みを促進し、地域力の向上につなげるため、区内自治会の役員などへの研修を実施します。

また、マンション内コミュニティを充実させ、地域とのつながりを強化するため、マンション住民への研修を実施します。

地域のみなさんの活動紹介

自治会セミナーの実施

—生田自治連合会／葺合地区自治会連絡協議会

区内自治会の役員などを対象とした「自治会セミナー」を開催し、自治会を取り巻く環境や運営・取り組み方法について啓発・アドバイスを行っています。

防犯、資源リサイクル、消費者問題、すまいの耐震化などのテーマをとりあげ、講義や出前講座、施設見学などを行っています。



3さまざまなコミュニティを育むまちづくり

3 異世代間交流の促進 協 指標

地域福祉センターにおける活動など、さまざまな地域活動を通じて異世代間交流の促進を図ります。



4 プラットホーム(地域活動拠点)の活用の促進 協

中央区版プラットホームの活用を促進し、区民・地域と区役所をつなぎ、区民が主役のまちづくりを進める拠点とします。



5 地域福祉センターの活用 協

地域福祉センターをふれあいのまちづくり協議会による地域福祉活動だけでなく、防犯活動や青少年育成活動など、地域が積極的に多様な活動に取り組む拠点として位置づけ、それぞれの地域に応じた支援を行います。

6 地域課題の解決支援 区協行

地域が自主性・自立性をもって地域課題を解決できるよう、地域担当制により地域との連携を強化するとともに、「人・まち・つなぐ」中央区協働助成などにより地域での取り組みを支援します。

また、二宮地区でのパートナーシップ協定に基づく取り組みを、地域と行政との協働で推進するとともに、取り組みの成果を他地区にも広げていくなど、地域力の向上に向けた支援を行います。

7 公園を活用した地域コミュニティの場づくり 協行

地域住民による美緑花ボランティアの活動を推進し、地域コミュニティの場としての公園・緑地の活用を図るとともに、人口の増減や利用者のニーズに応じた公園の改修を行います。

諏訪山公園の活用 —諏訪山公園ミーティング

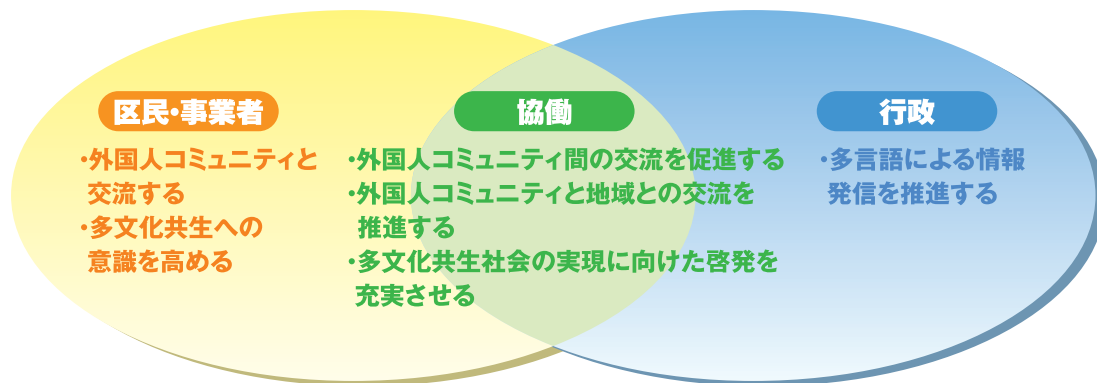
地域のみなさんの活動紹介



諏訪山公園にかかわりのある地域団体や住民などが集まり、公園の利用方法などについて話し合うとともに、交流イベントなどを開催しています。今後も、みんなが愛着をもち、楽しく交流できる公園づくりをめざして、活動を続けていきます。

(2) 多様なコミュニティの交流促進

外国人コミュニティ間の交流を促進するとともに、外国人コミュニティと地域との交流を図ることにより、多文化共生社会の実現をめざします。また、各種案内標記の多言語化や多言語による情報発信を行い、在住外国人が暮らしやすいまちづくりを進めます。



1 外国人コミュニティ間の交流の促進



「多文化コミュニティのつどい」を開催し、多文化共生社会の実現に向けての意見交換を行うとともに、外国人コミュニティ間の交流を促進します。

2 外国人コミュニティと地域との交流の推進



食や芸能といった身近なことをテーマとする「多文化交流フェスティバル」を、外国人コミュニティと地域、行政との協働で実施し、イベントを通じた交流を深めるとともに、外国人コミュニティと地域住民の参加するフォーラムなどを開催して意見交換を進めることにより、相互の理解を深めます。

多文化交流フェスティバル

—多文化交流フェスティバル実行委員会



「多文化コミュニティのつどい」のメンバーが実行委員会を結成し、地域のみなさんとの交流の

場として「多文化交流フェスティバル」を例年10月頃に生田川公園で実施しています。各国のステージや屋台など、毎年多くの人々が国際色豊かなおまつりを楽しみ互いの理解を深めています。

外国人向け盆踊り練習会

—中央区連合婦人会



盆踊りを体験したことのない外国人を対象にした浴衣の着付け体験と盆踊りの練習会を、海外移住と文化の交流センターにて行っています。

地域の盆踊り大会などでいっしょに踊りを楽しめるよう、みなさん一所懸命に取り組んでいます。

3さまざまなコミュニティを育むまちづくり

3 多文化共生社会の実現に向けた啓発の充実



多文化共生社会の実現に向けたさまざまな啓発活動に、外国人コミュニティと地域、行政との協働で取り組みます。

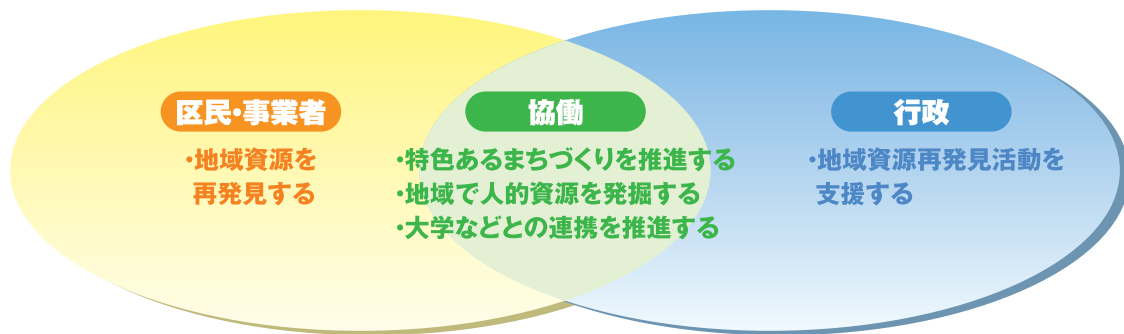
4 多言語による情報の発信の推進



在住外国人がスムーズに情報を得られるよう、区ホームページや各種案内の多言語化など、多言語による情報発信を推進していきます。

(3) 多彩な人材と地域の特性を活かしたまちづくり

多彩な人材と地域の特性を活かした魅力あるまちづくりを、地域や大学などとともに推進します。



1 特色あるまちづくりの推進



区内のさまざまな地域団体と連携し、多彩な人材と地域の特性を活かした地域主体の特色あるまちづくりを進めます。

生田コミュニティフェスティバル

—生田コミュニティフェスティバル実行委員会



区内の各地域団体が連携して2年に1度、10月頃に開催しています。演芸会や模擬店、バザー、ゲームなどを各団体のみなさんが企画・運営し、地域に親しまれる行事となっています。

幼小中一貫教育の推進

—港島自治連合協議会



「港島らしい教育の創造、幼小中一貫した教育」を理念に掲げ、「港島たそがれコンサート」を20年にわたり開催しています。保育所や幼稚園、小学校、中学校が参加し、楽器演奏やコーラス、和太鼓などの発表をしており、小中合同での発表も行っています。また、子どもたちにとって将来の目標となるようなゲストを迎え、子どもたちとのセッションも行っています。

地域のみなさんの活動紹介

地域のみなさんの活動紹介

2 地域資源の再発見の支援 区協行

「人・まち・つなぐ」中央区協働助成の利用促進を図り、地域に眠っている文化的資源の再発見活動を支援するとともに、活動を通じて、地域での人的資源の発掘を進めます。

旧西国街道への 石碑・モニュメント設置

—人・つなぐ旧西国街道まちづくりを考える会



旧西国街道を地域のシンボルとして活用し、地区全体のまちづくりを進める活動に取り組んでいます。

これまでに、西国街道あづままちかど広場や旧西国街道の碑、説明板などを整備し、まち歩きやマップ作成などを行いました。今後も、地域に存在する魅力的な資源を活用したまちづくりを展開します。

地域のみなさんの活動紹介

3 大学などとの連携の推進 協 指標

区内大学などと区の間で締結されている連携協定にもとづき、さまざまな分野での連携を進め、それぞれの持つ人材や知識などを活かし、魅力あるまちづくりを推進していきます。また、地域と大学などとの連携も推進・強化し、地域の担い手となる人材の育成を進めます。

隣接する4大学の、市民・企業・自治体などとの交流・連携活動

—ポアアイ4大学連携推進センター

神戸学院大学、神戸女子大学、兵庫医療大学、神戸女子短期大学が連携し、学生による消防団活動への



参加、ポアアイ安全安心見回り隊によるマップの作成、健康に関する市民公開講座の開催などをはじめ、「安全・安心・健康のための総合プログラム」を軸として、さまざまな事業に取り組んでいます。

地域のみなさんの活動紹介

地域行事での 大学生のボランティア活動

—神戸山手大学・短期大学
神戸女子大学・短期大学
神戸学院大学、神戸夙川学院大学



区と連携協定を結んでいる大学などの学生が、「インフィオラータこうべ」や「生田川水辺まつり」、「多文化交流フェスティバル」などの地域行事でのボランティアを行っています。子どもたちを対象とした工作教室の実施や当日の運営の補助、ステージでの出し物など、地域のみなさんとの交流を深めながら、さまざまな活動に取り組んでいます。

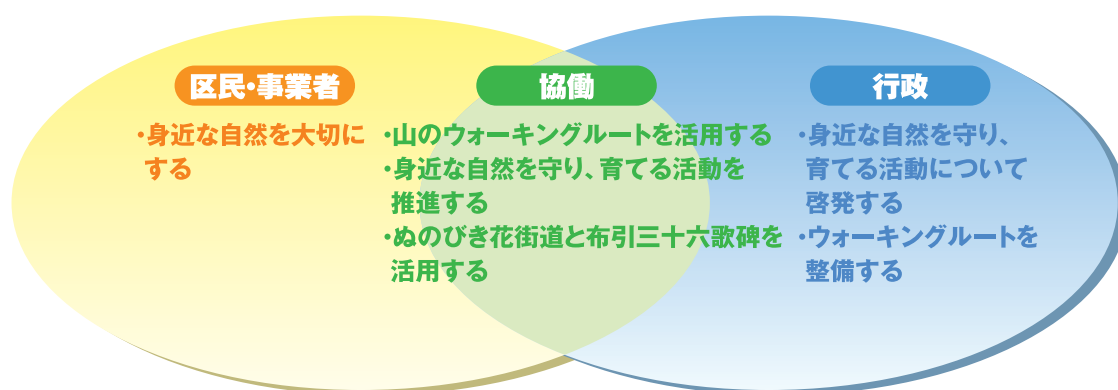
地域のみなさんの活動紹介

- 区 → 区民・事業者に中心となって取り組んでほしいこと
- 協 → 区民・事業者と行政が協働で取り組むこと
- 行 → 行政が中心となって取り組むこと
- 🌱 → 新規事業 🌿 → 拡充事業 🌳 → 継続事業

4 身近な自然と文化がいきづくまちづくり

(1) 海・山の活用

身近にある海・山といった自然を活用しながら、区民との協働でコースガイドづくりに取り組むとともに、距離・所要時間などを記載したサインを整備し、手軽にウォーキングを楽しめる環境をつくるなど、自然や文化に触れ合い、大切にしながら生活できる都市環境づくりをめざします。



布引・市ヶ原の自然を守り育てる活動 — 布引・市ヶ原を美しくする会

地域のみなさんの活動紹介

布引・市ヶ原の自然を守り育てるとともに、自然とのふれあいの中での青少年の健全育成を図るため、新神戸駅周辺から布引の滝周辺の川の清掃を行う「クリーンハイキング」や、生田川公園での「さくらまつり」「生田川水辺まつり」などを実施しています。

会発足30周年の記念事業の一環として、「布引の滝」の魅力をより多くの人に知ってもらい、親しみを持ってもらうため、地域ならではの情報を集めた「布引の滝周辺マップ」を作成しました。



1 身近な山のウォーキングルートの活用 🌱 協 指標

都心部でありながら山が近いという区の特徴を活かし、区民が気軽に山のウォーキングを楽しめるよう環境整備に取り組みます。

2 身近な自然を守り、育てる活動の推進 🌱 区協行

都心でありながら自然に恵まれていることを貴重な財産ととらえ、海と山、あるいは河川といった身近な自然を守り、育てる活動を区民とともに推進するとともに、自然に対する理解と愛着を深めるための啓発を進めます。

3 ウォーキングルートの整備

毎日登山などで親しまれている山のウォーキングルートに加え、海のウォーキングルートとして、HAT神戸からメリケンパークなどを経てハーバーランドに至るなぎさプロムナードの整備を検討します。さらに、それらを生田川河川緑地軸や臨港線、フラワーロード、緑と彫刻の道などにつなぐことにより、区全体にわたるウォーキングルートのネットワークを作ります。

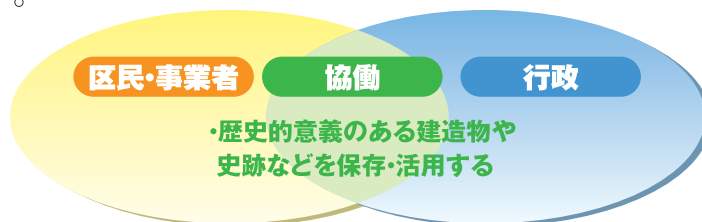


4 むのびき花街道と布引三十六歌碑の活用

区民の健康と安全の拠点として整備がなされた生田川公園において、美しい河川を守り身近に親しむイベントや、桜を楽しむイベントなど季節に応じた催しを地域の河川愛護団体や美緑花ボランティアと協力・連携して行うことにより、むのびき花街道の魅力づくりを進めます。また、生田川公園の整備に合わせて復旧された、布引の滝を詠んだ歌碑「布引三十六歌碑」を新たな地域資源として活用していきます。

(2) 歴史的資源の活用

区内に点在する歴史的資源を紹介することによって、「わがまちの魅力」を再発見してもらい、交流のきっかけづくりを行います。



1 歴史的意義のある建造物や史跡などの保存・活用

ホームページやマップなどにより、関帝廟やムスリムモスクなど在住外国人の生活に密着した建造物とともに、人と防災未来センターや震災メモリアルパーク、神戸震災復興記念公園(みなとのもり公園)など震災関連施設も歴史的資源と位置づけて、情報を発信します。

さらに、神戸の近現代の歴史的資源である旧国立移民収容所(現:海外移住と文化の交流センター)、旧南蛮美術館(現:神戸市文書館)、旧神戸生糸検査所(今後整備予定:(仮称)デザイン・クリエイティブセンターKOBÉ)など、区内にある各種歴史遺産を活かしたまちづくりを進めます。



海外移住と文化の交流センター



(仮称)デザイン・クリエイティブセンターKOBÉ
※今後整備予定

(3) 文化的活動への支援

区民による文化的活動の支援を行うことによって住民間の交流を図り、区民自らによるまちづくりを支援します。

1 イベントを通じてのまちづくり支援



春節祭やジャズピクニック、ジャズストリート、クラフトアートフェアなど、まちのオープンスペースを活かし、芸術に身近に触れることのできる機会を提供していきます。また、地域主体イベントによるまちづくりへの支援を行うとともに、これを新たな交流のきっかけづくりとしていきます。



トアロードカレッジ

—トアロード地区まちづくり協議会

地域のみなさんの活動紹介



毎月1回程度、神戸を代表する著名な方々を講師として招き、「神戸食文化」など暮らしの質を

高める講座を開催するなど、トアロードらしく質の高い文化情報発信イベントを展開し、まちの魅力づくりに取り組んでいます。

秋華祭

—秋華祭実行委員会

地域のみなさんの活動紹介

例年10月頃、コミスタこうべを拠点として、地域のみなさんによるステージイベントやパレードを実施しています。地元



住民が中心となって企画・運営を行い生まれる連帯感を継承していくことで、地域の活性化を図っています。また、外国人コミュニティやボランティアなどの参加により団体間の交流も促進しています。

鯉川山手アーバンフェスタ

—鯉川山手街づくり会

地域のみなさんの活動紹介



ライブ演奏や中国獅子舞、サンバやチアリーダーリングなど、さまざまな文化にふれ、交流できるイベントを実施しています。また、11月頃開催される

トアロード・クラフトアートフェアと同日開催とすることで、相乗効果による集客と回遊性の向上を図っています。

春節祭

—春節祭実行委員会

地域のみなさんの活動紹介

1987年から、旧正月にあたる2月頃に開催されており、神戸市地域無形民俗文化財に指定されています。



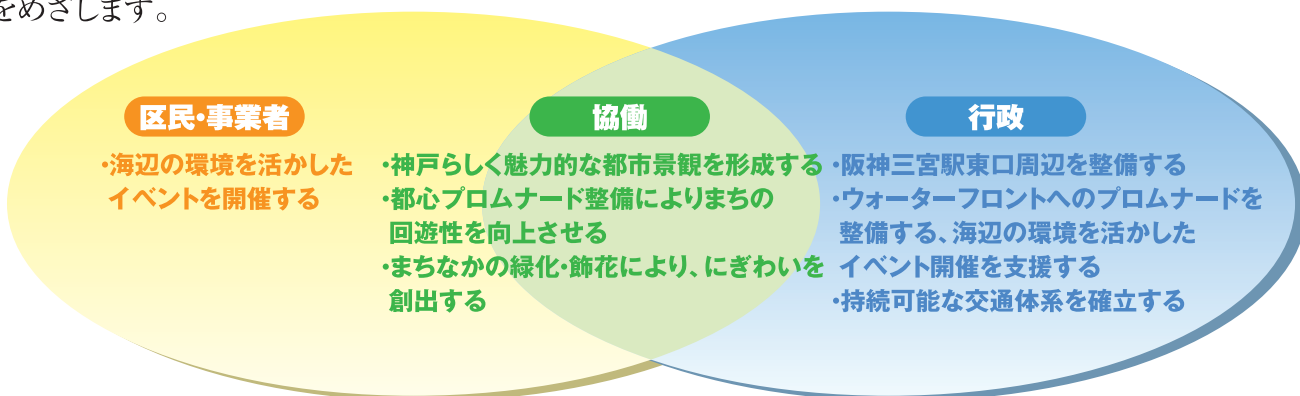
中国獅子舞や三国志の登場人物などに扮したパレードの披露など、今や神戸の春を呼ぶ風物詩として、中国传统文化の継承と発展、神戸の魅力再発見の場となっています。

- 区 → 区民・事業者を中心に中心となって取り組んでほしいこと
- 協 → 区民・事業者と行政が協働で取り組むこと
- 行 → 行政が中心となって取り組むこと
- 🌱 → 新規事業 🌿 → 拡充事業 🍃 → 継続事業

5 ひとびとが交流する活力あるまちづくり

(1) 歩きたくなる都心づくり(回遊性の向上)

飾花・案内標識の充実などによる歩行者空間のプロムナード化や3層ネットワークの形成など、都心の回遊性を高めるみちづくりを推進します。また、区民・事業者とともに、緑化・飾花活動を推進して、美しく魅力的なまちづくりをめざし、区民だけでなく来街者にとっても安全・安心で快適にまち歩きのできるまちをめざします。



フラワーロード 観光散策マップ

—フラワーロード沿道まちづくり協議会

地域のみなさんの活動紹介

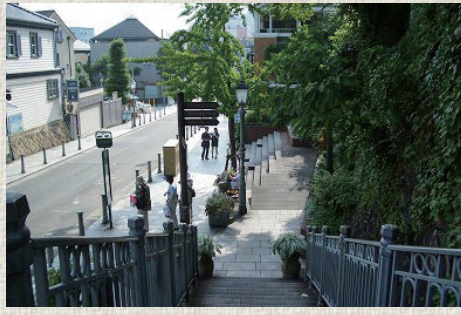


「フラワーロードにぎわいフェスタ」を、例年夏休みの時期に開催し、集客の核となるジャズライブの実施にあわせて、「観光散策マップ」を活用したスタンプラリーや、沿道数箇所における「まちかど企画展」を実施することで、来訪者の回遊性向上を図っています。

まちの景観を守り 育てる活動

—北野・山本地区をまもり、そだてる会

地域のみなさんの活動紹介



北野町、山本通界限では、1887(明治20)年代から昭和初期にかけて建設された洋風住宅(いわゆる異人館)が和風住宅と混在して調和のとれた街並みを形成しています。

国の「重要伝統的建造物群保存地区」にも選定されたこの優れた景観を守り育てるため、地区内で新たな建設行為が発生した場合に事業者との協議などで活用する景観チェックリストの作成やデザインコンペの実施など、さまざまな活動を行っています。

1 「デザイン都市・神戸」にふさわしい都市景観の形成 協

豊かな自然や歴史的資源、独自の文化に彩られた地域の多様な個性を活かして、景観形成まちづくりを進め、まちに息づいた歴史、文化、生活スタイルなど、神戸らしさを感じられる魅力ある都市景観の形成を図ります。

5ひとびとが交流する活力あるまちづくり

2 都心プロムナードの整備

三宮駅周辺において地下・地上・デッキレベルの歩行者動線の3層ネットワーク化を進め、阪神三宮駅東口の整備を一体的に行います。

また、多言語版案内サインの整備や、オープンカフェの継続実施、回遊コースの紹介など、歩きやすく景観に配慮したみちを楽しむしかけづくりを行い、回遊性の向上を図ります。

3 まちなかの緑化・飾花によるにぎわいの創出

市民参画によるまちなかの緑化・飾花を推進し、都心部におけるにぎわいの創出と心やすらぐ空間の演出に取り組めます。

花と緑あふれるまちづくり —三ノ宮南まちづくり協議会

地域のみなさんの活動紹介



磯上公園周辺のクリーン作戦やはり紙除去、放置自転車対策などの美化活動とともに、プランターの花苗管理や磯上公園などへの植樹といった緑化・飾花活動を行うことで、魅力と活力あるまちの実現をめざします。

4 ウォーターフロントへのプロムナード整備

三宮・元町から国道2号線を渡りウォーターフロントに至る歩行者動線の誘導対策を検討します。また、海辺の環境を活かしたイベントの開催を支援し、ウォーターフロントの活性化を図ります。

5 持続可能な交通体系の確立

歩行者にとって利用しやすく回遊性に優れたまちづくりと、利便性の高い交通手段の整備により、マイカー利用による二酸化炭素排出の抑制に取り組むなど、環境にやさしく魅力ある都心づくりを実現するため、都心地域における持続可能な交通体系の確立に向け、検討を進めます。

(2) 暮らしたくなる都心づくり

都心居住志向が高まりを見せる中、中央区が今以上に暮らしたくなる都心、住み続けたくなる都心となるよう、魅力あふれるまちづくりを推進します。



1 都心生活の魅力発信

都心での暮らしに魅力を感じ、新たな住民となってもらえるよう、区ホームページなどを活用し、区の魅力、都心生活の魅力を発信していきます。

2 愛着と誇りのもてるまちづくりの推進

区民が中央区で暮らしていることにこれまで以上の愛着と誇りを持てるよう、地域とともに地域の魅力の創造と再発見を推進するなど、住み続けたいくなるまちづくりを進めます。

住み続けたいまち二宮実現作戦 —二宮ふれあいのまちづくり協議会

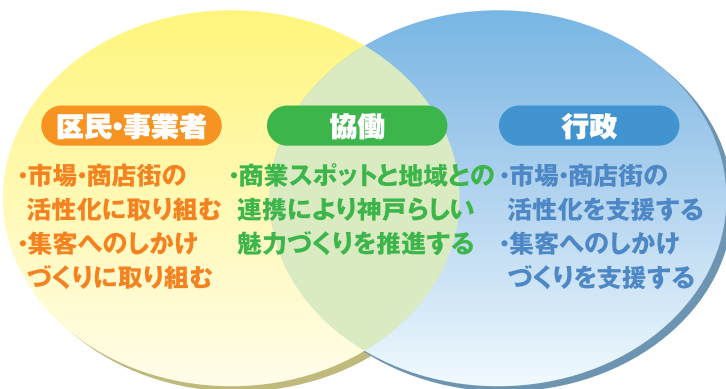
地域のみなさんの活動紹介

2005年より「二宮美しいまち実現作戦」を展開し、クリーンステーションの立ち番などの活動が続け、不法投棄が大幅に減るなどの成果があらわれています。2010年3月にはパートナーシップ協定を市と締結し、新たに「住み続けたいまち 二宮」の実現に向けて、すべての住民が、二宮地区に愛着と誇りを持ち、一生住み続けたいくなるよう、さまざまな取り組みを進めています。



(3) 市場・商店街の活性化

地域活性化に商業が果たす役割を踏まえ、市場・商店街を核としたまちづくりを行い、継続性のある事業の推進や空き店舗の活用を支援します。また、集客へのしかけづくりを支援するとともに、都心商業地の魅力づくりを推進します。



1 活性化への支援

地域の市場・商店街を「地域コミュニティの場」とするため、各種学校や地域組織・機関と連携した活性化への取り組みを支援します。

5ひとびとが交流する活力あるまちづくり

2 地域との連携による イベントなど集客へのしかけづくり

市場・商店街のスペースを利用し、地域の学校や団体などの活動の発表の場とするなど、さまざまな集客へのしかけづくりを支援します。また、新しい商業スポットと地域の連携を図るなかで、国際性豊かなファッション、グルメ、イベントなど神戸らしい魅力づくりを推進します。

民話の里づくり

—葺合市場商店街連絡協議会

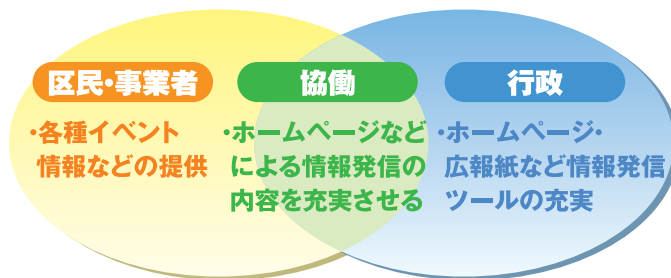
地域のみなさんの活動紹介



葺合地区内の市場・商店街で、地域にまつわる民話を掘り起こし、まち全体で「民話の里」としての魅力づくりを進めています。民話キャラクターの石像の設置や、紙芝居の作成などを行い、地域でのイベントの際に紙芝居を披露するなど、交流・集客のきっかけづくりとなっています。

(4) 情報発信の充実

情報化時代に対応し、中央区の持つ個性豊かなまちの魅力を発信するとともに、区民・事業者・行政が情報を共有し、連携を深めます。



1 情報ツールの活用

区広報の充実のため、区民の中から「広報サポーター」を公募するとともに、ホームページに地域の各種イベント情報なども公開し、よりわかりやすく充実した内容で、広く情報の発信を行います。

また、区内で発行されるタウン誌やラジオ番組などへも情報を提供し、まちのPRを行うなど、集客誘致活動を図ります。

区の広報活動への参加

—広報サポーター、区民のみなさん

地域のみなさんの活動紹介



区は、「中央区広報サポーター」を公募し、区民への情報提供活動を幅広くサポートしていただいています。区民に身近な地域活動や区での取り組みなどの取材を行い、作成した記事は定期的に広報紙「中央」や区ホームページ上に掲載しています。

また、区ホームページ上に設けた「まちの情報コーナー」では、区民のみなさんからの投稿をもとに、地域のさまざまな情報を公開しています。

また、区ホームページ上に設けた「まちの情報コーナー」では、区民のみなさんからの投稿をもとに、地域のさまざまな情報を公開しています。

(5) おもてなしの心あふれる都心づくり

日常性と非日常性を併せ持ち、商業・業務・文化・行政の中心地である区の特徴を活かし、人々が集うおもてなしの心あふれる都心づくりをめざします。また、中央区に訪れる多くの人々が神戸に滞在するようなしかけづくりを行います。



1 日帰りから滞在型観光への転換と観光振興への支援

観光や会議などで中央区を訪れる人々が夜景とともに楽しめるような、神戸の夜の演出(料理、ジャズなど)を行うなど、夜景観光の一層の振興を図るとともに、観光スポットやウエディング関連施設、コンベンション施設と宿泊施設、商業地の連携・充実を図り、日帰りから滞在型観光への転換を図ります。

また、空港でのおもてなしイベントの開催やまちの美緑花への取り組みなど、神戸の魅力を体感していただける活動を支援します。

2 おもてなし活動への支援

区内のまちづくり協議会をはじめさまざまな地域団体によるクリーン作戦や、カフェやレストラン、ファッション・雑貨店舗などを案内した個性的なマップの作成など、来街者へのおもてなしの向上をめざす活動を支援します。 →

3 案内の充実

来街者にも区民にもやさしい案内サインの充実や多言語表記など、ユニバーサルデザイン化を行い、総合案内機能の充実を図ります。

神戸観光ガイドボランティア養成講座

—神戸商工会議所中央支部
NPO法人KOBE観光ガイドボランティア



「神戸コンシェルジュ運動」の一環として、神戸を訪れる観光客や買い物客に“おもてなし”の心をもって対応し、神戸の隠れた観光資源を知識として備え「付加価値」のある案内ができるボランティアガイドの養成を行っています。

5ひとびとが交流する活力あるまちづくり

(6) 海と空の「みなと」を活かしたにぎわいの創出

神戸市全体の活性化の先導役として注目されている「みなと」の水辺空間(ウォーターフロント)を、区民や来街者にとってより親しみやすい空間として整備を進めるとともに、みなとと空港を活かしたまちづくりを支援し、にぎわいの演出に努めます。



1 都心・ウォーターフロント 活性化事業の推進



「デザイン都市・神戸」を具現化するリーディングエリアとして、HAT神戸からハーバーランドに至るウォーターフロントにおいて、商業・業務・居住などのさまざまな都心機能の誘導や、歴史的・文化的価値の高い地域資源の保存・活用、景観や緑化への配慮などにより、区民や来街者ににぎわい、魅力と活力のある都心・ウォーターフロントの創出に向けて取り組んでいきます。

2 みなとと空港を活かした まちづくりへの支援



新神戸～三宮～ポートアイランド～神戸空港の南北軸の活性化を図るため、周辺地域におけるみなとと空港を活かしたまちづくりへの支援を行うとともに、水辺をより身近なものとするため、神戸空港周辺の親水空間の利用を支援します。

客船フェスタ

—神戸元町商店街連合会



外国客船の神戸港入港を歓迎し、おもてなしとして「客船フェスタ」を市役所との協賛で例年10月頃に開催しています。神戸のお土産などの販売や、灘の酒の試飲・販売、飴細工の実演・販売など、また歓迎ステージやクルーズパネル、客船模型の展示など盛りだくさんのイベントになっています。

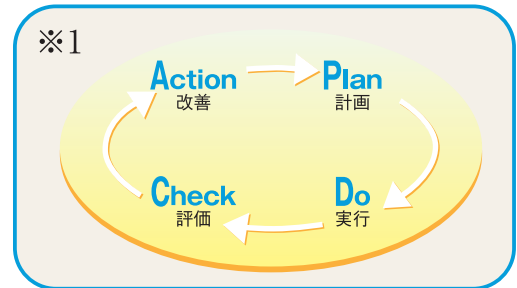
地域のみなさんの活動紹介

IV 中央区計画の実現に向けて

中央区計画の実現のためには、5つのテーマに沿った取り組みを、区民・事業者のみなさんと行政が協働で進めていく必要があります。

PDCAサイクル(※1)による検証・評価を行い、計画の達成状況を把握しながら取り組みを推進します。そのため、取り組みの中でいくつかのものについては指標を設定し、数値により達成状況を検証・評価していきます。

2015年度を目標年次とする中央区計画の実現に向けて、ともに取り組んでいきましょう。



2015年度までの目標

テーマ	事業名	指標	現状(2009年度)	目標(2015年度)
安全・安心な 美しいまちづくり	危機管理のできて いるまちづくり	まちかど救急ステーション 新規登録数	196箇所	246箇所
	人にやさしい まちづくり	放置自転車追放活動団体数	2団体	10団体
健康で心豊かに 暮らせる まちづくり	生涯を通じた 健康づくり	結核ハイリスク者(※2) 健診受診者数	270人	470人
	子育て支援・ 青少年の健全育成	子育てサークルへの支援数	30回	55回
	障がい者への支援	ボランティア講座参加者数	197人	300人
さまざまな コミュニティを 育むまちづくり	地域コミュニティの 充実	異世代間交流の活動数	55箇所	72箇所
	多彩な人材と地域の 特性を活かしたまちづくり	地域行事への学生ボラン ティア参加者数	357人	450人
身近な自然と文化が いきづくまちづくり	海・山の活用	ウォーキングイベントの 参加者数	314人	400人
ひとびとが交流する 活力あるまちづくり	情報発信の充実	まちの情報コーナーへの記事 掲載数(区ホームページ内)	6件	24件

※2・ホームレスや、簡易宿泊所などの利用者

V 中央区の将来像

ともにめざす2025年の姿

「くらす魅力、つどう魅力、多彩な個性が響きあう都心 中央区」

中央区は、多彩な人々が暮らすまちであるとともに、多くの観光客や働く人、学生などが集うまちです。

また、こういったさまざまな人々が暮らし、集う、多彩な個性をもった地域が数多く存在することも中央区の大きな特徴です。

暮らす人、集う人それぞれにとって魅力あるまち、そして人と人との交流・連携の中でさまざまな個性が活かされ、お互いを高めあうまちをめざします。

さまざまな人が暮らし、集い、交流するまちとして、伸ばすべき個性・魅力を大切にするとともに、区民・事業者のみなさん、行政が連携を深め、さまざまな課題の解決に力を合わせていくことが大切です。

引き続き、ともにめざす将来像の実現に向けて、協働と参画によるまちづくりを進めていきましょう。



中央区計画を策定するなかで、区民・事業者のみなさんなどからいただいた、区の将来像についての意見を紹介します。

